

長崎県限定インターネットリサーチ「リサチャン」アンケート 2019春のニュースから

今月号では、この春開設した長崎県に特化した地域密着型インターネットリサーチサイト「リサチャン」(リサーチアットナガサキ)が、3～4月に話題となったニュースに関連して行ったアンケートの結果を抜粋してレポートします。

テレビ番組が消費活動に影響する 70%

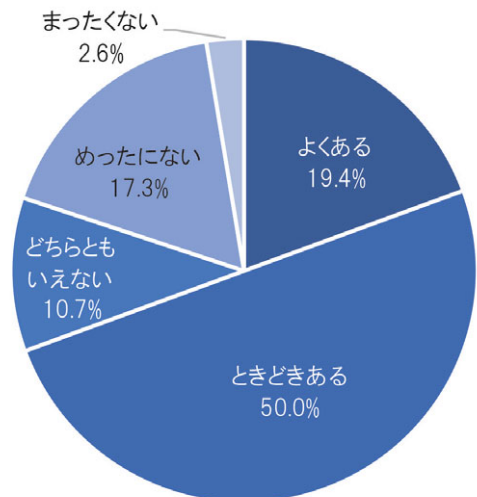
(3月6日～12日調査)

3月4日、日清食品は、「チキンラーメン」の2018年度の売上高が過去最高になったと発表しました。チキンラーメンを発明した創業者をモデルにした朝ドラで、商品が注目されたことも要因と言われています。

県内でも一時期、商品が売り切れて店舗の陳列棚から姿を消す状況も見受けられましたが、リサチャンが実施したアンケートでは、回答者196名が、3人に2人の割合で「チキンラーメンを買った(買いたい)」と答えました。

また、日頃から、テレビ番組がきっかけで、何かを欲しくなったり買いたくなることがあると答えた人は約70%に上りました。

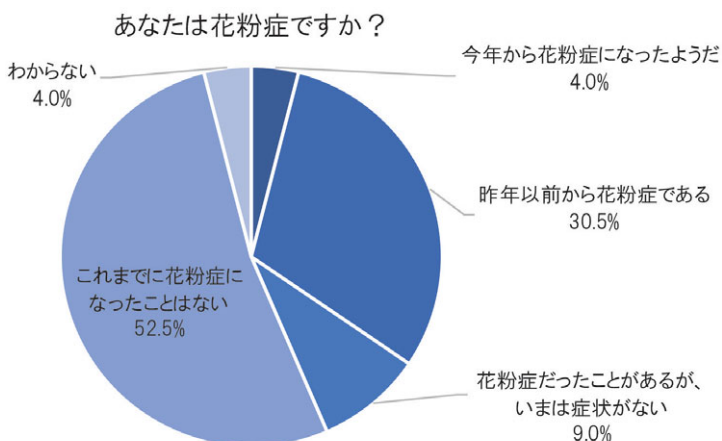
テレビ番組がきっかけで、何かを欲しくなったり買いたくなることがありますか？



(リサチャン会員 196 名が回答)

1シーズンに花粉症対策にかかる費用は平均2,844円

(3月13日～19日調査)



(リサチャン会員 223 名が回答)

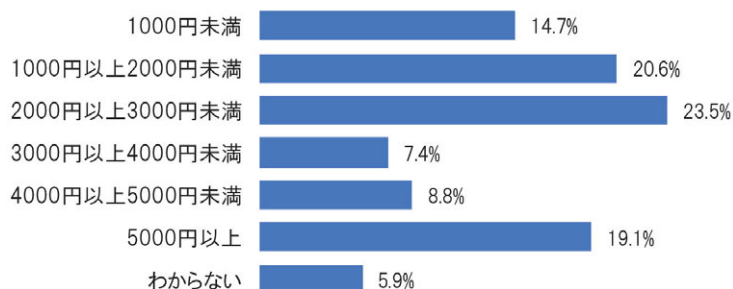
今年は花粉の飛散量が特に多く、花粉症デビューする人が増えるのではないかと言われていました。リサチャンが実施したアンケートでは、回答した223名のうち、「もともと(昨年以前から)花粉症である」と答えた人が30.5%に対し、「今年から花粉症になったようだ」と答えた人は4.0%でした。

また、花粉症の人が、その対策のために1シーズンに使う金額は、「2,000円以上3,000円未満」が最も多く、平均は2,844円であることがわかりました。

さらに、花粉症対策にあったらいいなと思うものを自由回答で尋ねたところ、「眠たくなならない薬」や「シー

ズン一回飲んだらピタリと症状が出ない薬」など理想の新薬に期待する声や、「会社の入り口に、花粉落としの空気シャワー」、「服や髪の上からスプレーできる花粉バリア」、「花粉症対策の可愛い眼鏡」などの他、「温度計のような花粉量計（毎朝計れる）」、「透明なエアヘルメットで花粉を完全遮断」、「花粉を感知して私の周りからなくしてくれるもの」など花粉症に悩む人ならではの発想で、さまざまなアイデアが寄せられました。

花粉症対策のために1シーズンに使う金額



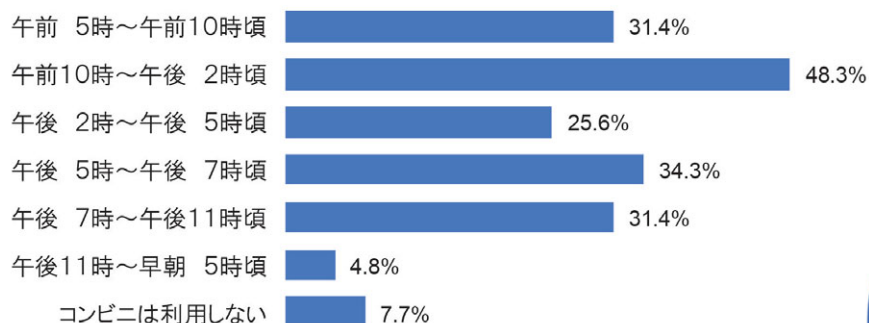
(アンケートに回答したリサチャン会員 223 名のうち、花粉症の 68 名が回答)

コンビニは24時間営業でなくてもよい 84%

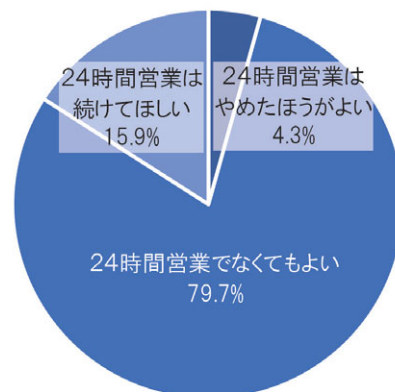
(3月18日～25日調査)

コンビニの24時間営業の是非が話題になる中、リサチャンが実施したアンケートでは、最もよくコンビニを利用する時間帯は、「午前10時～午後2時頃」（回答者の48.3%が利用すると回答）であることがわかりました。これに対し、「深夜23時～早朝5時頃」にコンビニを利用する人は、4.8%にとどまりました。

コンビニを利用する時間帯(複数回答) (リサチャン会員 207 名が回答)

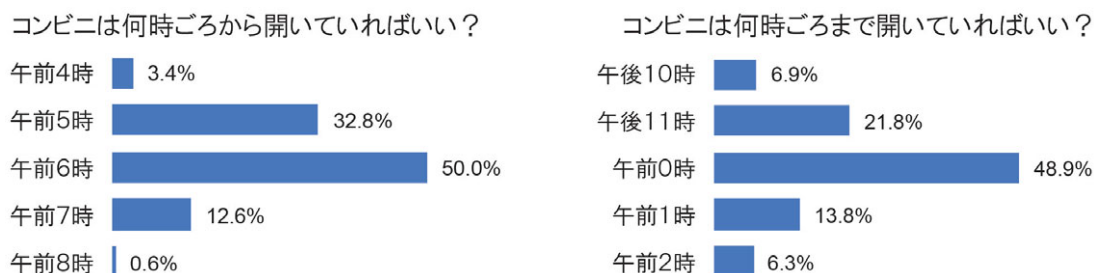


また、コンビニの24時間営業については、「24時間営業はやめたほうがよい」と答えた人と、「24時間営業でなくてもよい」と答えた人を合わせると、回答者の約84%に上り、「24時間営業は続けてほしい」と答えた人は約16%でした。



コンビニの24時間営業について (リサチャン会員 207 名が回答)

さらに、「24時間営業はやめたほうがよい」、「24時間営業でなくてもよい」と答えた174名に対し、コンビニは何時ごろから開いていけばいいと思うか尋ねたところ、「午前6時」と答えた人が50.0%と最も多く、次いで「午前5時」(32.8%)でした。一方、コンビニは何時ごろまで開いていけばいいと思うか尋ねたところ、「午前0時」と答えた人が48.9%と最も多く、次いで「午後11時」(21.8%)となりました。

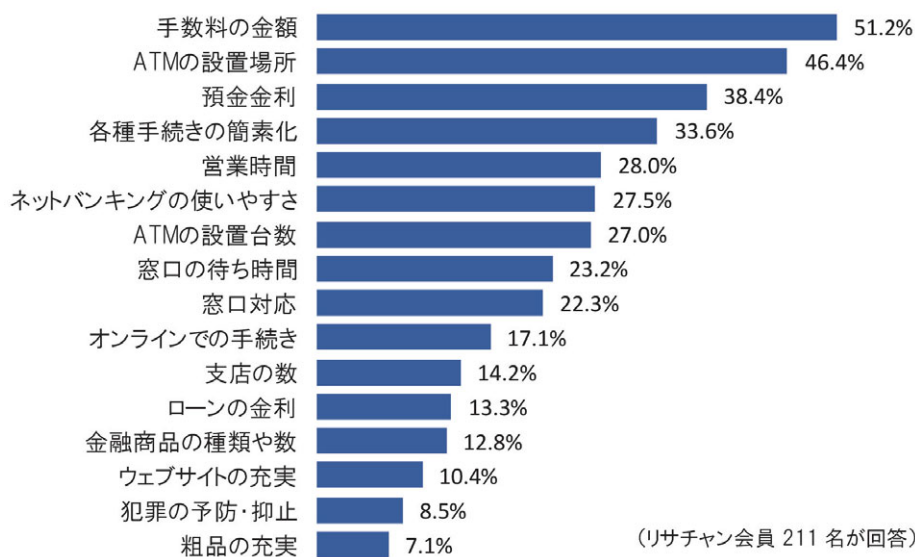


十八銀行と親和銀行の合併による地域活性化への期待 (3月20日～26日調査)

十八銀行と親和銀行が合併し2020年10月に発足する予定の新銀行の名称を「十八親和銀行」とすることなどが、3月19日に正式発表されました。

リサチャンが実施したアンケートで、新銀行を利用する際に、今よりよくなってほしいと思うことを複数回答で尋ねたところ、「手数料の金額」が51.2%と最も多く、次いで「ATMの設置場所」(46.4%)、「預金金利」(38.4%)となりました。

新銀行を利用する際に、今よりよくなってほしいと思うことは何ですか？



(リサチャン会員 211 名が回答)

合併については、「今回リリースされた合併の理念が、色褪せることなく全行員に根付き続けることを望みます」（40代男性）や、「地域活性化にこれまで以上、力を入れて欲しい」（60代男性）といった期待の声や、「町おこし支援」（50代男性）、「農林水産業の多角的支援」（50代男性）などの要望が挙げられました。

また、新銀行にあったらいいなと思うサービスについては、「子育て支援や高齢者対策など少子高齢化が特に著しい長崎県らしいサービス」（60代男性）、「色々な金融商品の紹介や、資産運用の仕方を、具体的なミニドラマ仕立てで分かりやすく説明してくれる動画配信サービス」（50代女性）、「地域活性化するようなイベントの開催」（40代女性）、「地元のよろず相談窓口を作ってほしい」（50代男性）など多くの意見が挙げられました。新銀行のサービスにこれらの声を活かされることが期待されることです。

新元号「令和」の好感度は61%

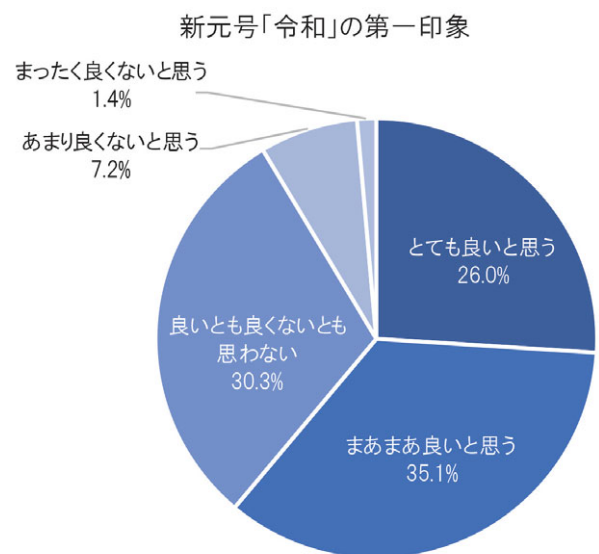
（4月1日～3日調査）

4月1日、平成に代わる新しい元号が「令和（れいわ）」に決定したことが発表されました。

リサチャンアンケートで、新元号についての第一印象を尋ねたところ、「とても良い」と答えた人は26.0%、「まあまあ良いと思う」と答えた人は35.1%でした。その理由として、「事の始まりとしてよいこの事ですので若い人が希望を持てるよい時代となることを切望します」（50代男性）や、「鋭い感じのレイと和やかな感じのワという組み合わせはいい感じがする」（50代女性）、「かっこいい」（20代女性）といった意見が寄せられました。

一方「あまり良くないと思う」と答えた人は7.2%、「まったく良くないと思う」と答えた人は1.4%でした。その理由として、「『令』にいい意味があるのですが、冷たい感じがする。指令とか命令などの感じが浮かび、あまりいい気がしない」（50代女性）や「平成のときのような感動がない。何かしっくりこない」（40代女性）といった意見がみられました。

また、「良いとも良くないとも思わない」と答えた人は30.3%で、「予想と違った」（10代女性）、「昭和の和と同じなのでなんとなく新鮮味に欠ける」（30代女性）、「令という漢字がピンとこない」（40代女性）、「政府の決め方に違和感がある。パフォーマンスが過ぎる」（60代女性）、「多くの方々が一生懸命考えて決めた事。良くも悪くも受け止めるべき」（50代男性）などの意見がありました。

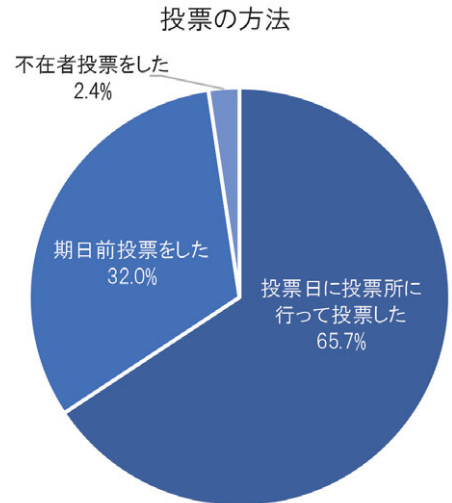


（リサチャン会員 208 名が回答）

統一地方選の前半戦となる県議会議員選挙が4月7日、投票開票されました。

投票開票後にリサチャンが実施したアンケートによると、回答者223名のうち、「投票した」人は169名、「投票しなかった」人は54名でした。

投票した人については、「投票日に投票所に行って投票した」人が約3分の2に当たる65.7%、「期日前投票をした」人が32.0%、「不在者投票をした」人が2.4%でした。



(投票したと答えた人 169 名が回答)

一方、投票しなかった人については、その理由として、「行くつもりだったが、当日になり投票所に行けなくなったから」と答えた人が46.3%と最も多く、次いで「誰に投票すればいいかわからなかったから」(24.1%)、「投票してもしなくても政治は変わらないと思ったから」(22.2%)、「無投票当選だったから」(7.4%)となりました。

当選した新議員に対しては、「これからの長崎を元気にするような動きに期待しています！」(20代女性)、「若い議員、女性議員が増えると言った、新しい風が吹きそうな気配です。ぜひ本懐を遂げて欲しいと思います」(30代男性)、「過去の慣習に囚われることなく、斬新な考え方で行動して欲しい」(60代男性)などと、期待を込めたエールが多く寄せられた一方で、「当選がゴールではないので、背水の陣の覚悟で、1分1秒を惜しんで長崎県を早急に躍動ある地方へと変えて行って欲しい」(50代女性)、「選挙前に掲げた公約の実行と初心を忘れず頑張ってください」(70代男性)など釘を刺すようなコメントもみられました。

また、具体的に長崎県が抱える課題などを挙げ、「何でも無償化しないで、でも子育てしやすい街を作ってほしい」(40代女性)、「県民の日頃の暮らしがさらによくなるような政策、人口減少に歯止めがきくような方策を実施お願いします」(70代男性)、「長崎の魅力を世界にアピールする取り組みを強化し呼び込んだ旅行者が楽しめるイベントや街づくりに力をいれてください」(50代男性)、「若い人材が長崎から出て行かなくていいように、長崎の労働環境を改善してほしい」(50代女性)など多くのリクエストが寄せられました。

長崎県内にお住まいの方限定「リサチャン」アンケートモニター募集中!

「リサチャン」は、「長崎」に特化した地域密着型のアンケートサイトです。長崎県内に居住する18歳以上の方ならどなたでも参加できます。簡単な会員登録をするだけで、アンケートのご案内のメールが届きます。あなたもリサチャンのアンケートを通じて意見発信しませんか? ポイントを貯める楽しみも! 会費等一切無料。いますぐご登録を! QRコードで簡単アクセス→
 ~ リサチャン <https://researchan.jp/> **リサチャン アンケート** で検索 ~

